

中国四国教育学会

第19回大会プログラム

昭和42年11月11日(土)・12(日)

会 場 : 広島大学教育学部

第 1 日 午 前

教育原理部会（第一会場 124号教室）

司会者 杉 谷 雅 文（広島大学）
徳 永 保（岡山大学）

- (1) 9:00 人格形成における模範の役割と意義 広 大 大 学 院 高 橋 洸 治
(2) 9:20 教育学の理論的考察 広 大 大 学 院 山 崎 英 則
(3) 9:40 教育的関係の基本構造 広 大 大 学 院 林 忠 幸
(4) 10:00 デューイ教育学における「連続性」の概念 山 口 高 等 学 校 藤 本 慎
について
(5) 10:20 精神科学の客観性の問題について 広 島 大 学 鶴 弘 道

休 憩（10分間）

- (6) 10:50 教育の弁証法的考察 広 島 大 学 樋 口 昌 男
— H. ノールとTh. リット —
(7) 11:10 理性と教育 岡 山 就 実 短 期 大 学 片 岡 七 郎
— 実存的教育の立場において —
(8) 11:30 技術と陶冶 美 作 女 子 大 学 川 森 康 喜
— 三木清氏の技術論をめぐって —
(9) 11:50 ケルシェンシュタイナー教育学の遺産 岡 山 県 立 短 期 大 学 大 谷 光 長
— 即事態性への教育の目的 —
(10) 12:10 教育理論とIdeologie 福 岡 教 育 大 学 藤 吉 利 男
(特別参加)

==== 第 1 日 午 前 ====

教育史部会 I (第二会場 121号教室)

司会者 莊 雅 子 (広島大学)
波 根 治 郎 (山口大学)

- (1) 9:00 J. デューイにおける児童の社会性 広 大 大 学 院 有 馬 健 雄
- (2) 9:20 W. V. フンボルトの陶冶論について 広 大 大 学 院 寄 田 哲 夫
- (3) 9:40 コンドルセの教育思想研究 II 広 大 大 学 院 宮 本 光 雄
- (4) 10:00 幼児教育機関の成立過程 広 大 大 学 院 柿 原 知 可 子
- (5) 10:20 米国幼児教育史研究 広 島 大 学 丸 尾 讓

休 憩 (10分間)

- (6) 10:50 マカレンコの家庭教育論 広 島 大 学 藤 井 敏 彦
- (7) 11:10 Burmaにおける教育 広 島 女 学 院 大 学 清 水 慶 秀
— 英領時代の英語教育の受容と拒否 —
- (8) 11:30 H. Deitersの教育思想についての一考察 鹿 児 島 大 学 竹 岡 洋 一
(特別参加)

==== 第 1 日 午 前 ====

教育社会学部会 (第三会場 125号教室)

司会者 渡 辺 彰 (広島大学)
近 藤 正 樹 (鳥根大学)

- (1) 9:00 教育と社会変動 広 大 大 学 院 泉 五 郎
- (2) 9:20 M. Sherifの態度形成論 広 大 大 学 院 近 藤 幸 夫
- (3) 9:40 逸脱行動の社会学的研究 III 広 大 大 学 院 有 本 章
- (4) 10:00 青年の社会学的研究 広 大 大 学 院 讃 岐 幸 治
— 方法論を中心にして —
- (5) 10:20 学習—指導過程の社会学的分析 III 広 島 大 学 高 旗 正 人

休 憩 (10分間)

- (6) 10:50 女子短大生の生活意識 四 国 女 子 大 学 原 田 彰
- (7) 11:10 親の養育態度と子供のパーソナリティー
— ccpとyg性格検査との関連 — 阿 南 工 業 高 等 専 門 学 校 葉 柳 正
- (8) 11:30 集団思考の実験的研究 広 島 大 学 片 岡 徳 雄
— 小集団討議と学習内容との関係 —
- (9) 11:50 人口過疎地帯の教育 鳥 根 大 学 寺 本 彦
〃 〇野 津 良 夫
〃 大 久 保 哲 夫

===== 第 2 日 午 前 =====

教育史部会Ⅱ（第一会場 121号教室）

司会者 井上久雄（広島大学）
岡部茂（広島女子大学）

- (1) 9:00 地方視学制度上に於ける小学校令の意義と問題点 広 大 大 学 院 平 田 宗 史
- (2) 9:20 わが国における育児思想の展開 岡 山 大 学 秋 山 和 夫
- (3) 9:40 熊沢蕃山の教育思想 広 島 大 学 牛 尾 春 夫
- (4) 10:00 ソクラテスの死と幽学の教育精神 安 田 女 子 大 学 正 月 定 夫
- (5) 10:20 明治初年の愛媛県における福沢諭吉の影響 愛 媛 大 学 影 山 昇
- 中上川彦次郎と草間時福を中心として —

===== 第 2 日 午 前 =====

教育方法・特殊教育部会 (第二会場 125号教室)

司 会 者 佐 藤 正 夫 (広島大学)
堀 田 鶴 好 (愛媛大学)

- (1) 9:00 マカレンコ訓育論の科学的性格 広 大 大 学 院 石 川 正 和
(2) 9:20 運動学の概念と現代的意義 広 大 大 学 院 井 上 勝
(3) 9:40 教材組織化・構造化論の一淵源 — コメ ニウスのPan-sophiaの特性を中心に — 広 大 大 学 院 井 谷 善 則
(4) 10:00 近代化のなかでの教育内容 順 正 短 期 大 学 太 田 悦 生
(5) 10:20 デューイ教育理論とデューイスクール 広 島 大 学 岸 光 城

休 憩 (10分間)

- (6) 10:50 あそびの発達段階についての調査 山口女子短期大学 西 頭 三雄児
— 関係意識の観点から —
(7) 11:10 乳幼児の教育的機会について 島根県立保育専門学院 河 野 としゑ
(8) 11:30 特殊学級における作業学習と系統的学習との 岡山市立旭中学校 中 原 実 道
関連について — 試案その1 —
(9) 11:50 西独の心身障害児とBerufsschulpflicht 広 島 大 学 藤 井 聰 尚
(10) 12:10 脳性マヒ児の身体機能の特性に関する一考 徳 島 大 学 一 宮 俊 一
察
(11) 12:30 ソビエト欠陥学研究ノート(Ⅱ) 香 川 大 学 脇 屋 潤 一

===== 第 2 日 午 前 =====

教育経営・社会教育部会 (第三会場 127号教室)

司 会 者 石 堂 豊 (広島大学)
岡 本 一 平 (高知大学)

- (1) 9:00 米国の教育管理職に関する研究 — 校長の資格及び職務の変遷をめぐって — 広 大 大 学 院 高 木 良 伸
- (2) 9:20 教育経営における意思決定の研究 広 大 大 学 院 青 木 薫
- (3) 9:40 米国におけるEducational Supervisionの理論的展開 — 1940年前後を中心に — 広 島 大 学 久 高 喜 行
- (4) 10:00 英国における大学拡張の初期形態 広 大 大 学 院 香 川 正 弘
- (5) 10:20 フランスにおける社会教育の発展過程 広 島 大 学 岸 本 幸 次 郎

休 憩 (10分間)

- (6) 10:50 僻地教育の実能調査と生活環境向上 — 学校保健の領域における僻地の生活環境改善への努力 — 高 知 大 学 ○ 田 所 金 久
広 瀬 和 子
唐 岩 覚
岡 本 史 子
- (7) 11:10 後期中等教育に関する研究 — 漁村勤労青少年の生活志向について — 下 関 西 高 校 中 村 経 夫
- (8) 11:30 後期中等教育多様化の問題 — 衛生看護科を中心に — 広 島 皆 実 高 校 木 山 良 亮
- (9) 11:50 勤労青少年の価値観形成について — 意識調査をもとにして — 高 知 大 学 岡 本 一 平

第 2 日 午 前

教科教育部会Ⅲ（第四会場 129号教室）

司会者 内 海 巖 (広島大学)
古 賀 昇 一 (広島大学)
吉 村 清 (広島大学)

- (1) 9:00 英語教育における教材論 広 大 大 学 院 左 々 正 治
— 教材における語彙の研究 —
- (2) 9:20 LLにおけるAural Perceptionの役割Ⅱ 福 岡 女 学 院 短 大 松 畑 燾 一
- (3) 9:40 Direct Methodの歴史的研究 広 大 大 学 院 小 篠 敏 明
- (4) 10:00 ヴィゴツキーの言語学についての一考察 広 島 経 済 大 学 林 田 安 義
— “外国語の学習と母語の発達”を中心に —
- (5) 10:20 PalmerおよびFriesの教材観比較 福 岡 教 育 大 学 吉 田 一 衛
- (6) 10:40 英語文読解のための指導項目 広 大 大 学 院 松 村 幹 男

休 憩 (10分間)

- (7) 11:10 ナフィールド理科教授計画の根本思想 広 島 大 学 進 藤 公 夫
- (8) 11:40 イギリスにおける地理教育 広 大 大 学 院 岩 田 一 彦
- (9) 12:00 アメリカにおける社会科教育の成立Ⅰ 広 島 大 学 森 分 孝 治
— 公民科教育の改革 —
- (10) 12:20 我国歴史教科書にみられる現代史の推移と 広 島 大 学 上 野 実 義
その内容の変化について
— 特に明治以降の小学校用教科書に
ついて —